

令和3年度 自己評価・学校関係者評価

令和4年3月31日

新富町こども園

1 教育目標

いきいきとやる気を持って遊ぶことができ 自立心のある子どもに育てる

2 めざす子どもの姿 ～生きる力の基礎を培う～

- 1、明るく健康な子
- 2、自立心があり、周りの人のことをよく理解できる子
- 3、身の回りの事物に関心を持つ子
- 4、言葉をよく理解し、上手に使える子
- 5、積極的に表現のできる子

3 重点目標

やってみよう おもしろいな
意欲をはぐくむ環境作り～安心して遊びこめる環境作りを目指す～

4 評価項目の達成及び取組状況

よい ^よA-^いB-C-^{努力したい}D

評価項目	結果	理由	関係者 評価
①子どもとの 信頼関係	B	職員の異動が少なく、慣れた保育者に囲まれ、安心して過ごすことができた。各クラスに持ち上がりの職員を配置。子どもたちも安心して新学期をスタートすることができたと思う。クラスの子だけでなく、園全体の子どもへ積極的にかかわることで、どの職員でも安心して過ごせる環境を目指している。合同保育の時間以外にもかかわりの時間を作っていたらと思う。 保育者がマスクを常時着用しての保育の中、子どもたちへ表情を十分に伝えられず、コミュニケーションへの弊害が気にかかる。食事の介助、歌の指導、感情の表現など、子どもたちにとって表情から読み取るものの大きさは計り知れない。それを補えるよう、必要に応じ、距離をとってマスクを外して表情や口の動きを見せるようにしているが課題は大きいと考える。	A
②保育の 計画性	B	子どもたちが主体的にのびのびと遊びこめる環境を目指し、保育を進めてきた。やってみたいな、おもしろそうだなと興味を持って取り組めるように工夫し、くり返し取り組める環境を整えてきた。何度も挑戦する姿や友だちと競い合い、励まし合う姿に成長を感じた。	B

		<p>一方、一部の行事では、計画的に進めようと取り組んできたが、やはり直前になって慌てたり、活動のバランスが悪かったりと課題が残る。子どもたちにとって大切にしたい部分はどんなことなのかを話し合い、見直していきたい。偏った保育にならないよう、集中して取り組む場、開放的に遊ぶ場等、組み立ての工夫をしたい。</p> <p>日常的に子どもたちの学年を越えたかかわりはあるものの縦割りのペア活動が計画的に実行することができなかったため、来年度は、定期的に遊びの機会を設けていきたい。</p>	
③保育のあり方 こどもへの対応	B	<p>子どもたち一人ひとりの育ちや思いを大切にしつつ、皆で取り組むことの楽しさややり遂げた充実感を感じられるように進めてきた。その場だけでなく、そこまでの過程やその後の遊びへのつながりを大切にしていきたい。</p> <p>各クラスで個々の育ちについて話し合い、内容によっては職員会議にて全体へ伝えるようにしている。子どもの姿を職員全体で見に行くことで、子どもの姿を知り、丁寧なかかわりにつなげたい。子ども一人ひとりのことを園のこととして捉えられるように促し、園全体で子育て家庭を支えていきたい。</p>	B
④教師としての資質能力、適性など	B	<p>職員会議を通じ、情報を共有できるように努めている。様々な勤務体系のため、全員揃って会議をすることは難しく、文書での伝達が多い。きちんと情報共有できているか確認をしていきたい。</p> <p>温かな言葉かけやきめ細やかな配慮など、職員一人一人が意識を持ち、高め合えるよう、くり返し伝えていきたい。</p> <p>日々忙しい中だが、職員一人ひとりが自分のこととして考え、声を掛けあったり、助けあったりできる雰囲気を作っていきたい。</p>	B
⑤保護者への対応	C	<p>今年度は、年度初めに保育説明会を行い、多くの方に参加していただいた。保護者と担任がきちんと顔を合わせてからスタートすることができ、安心してお子さんを預けていただけたのではと思う。</p> <p>8月以降、コロナ感染の急激な拡大により、玄関にてお子さんを受け入れ、引き渡しを行うように変更。感染症対策は理解できるものの、保育室へ行くことができず、心配も大きかったと思う。実際に見ることができない分、ボードの掲示、お便り、HP等で子どもたちののびのびとした姿を伝えていきたいと思う。</p> <p>コロナの感染拡大状況により6月実施予定だった保育参加会、1月実施予定だった乳児組の参観会は開催を見合わせた。園での姿をご覧いただいたり、個々の保護者と話をしたりできる機会が持てなかった。すぐに快方に向かうとは思えないので、この状況下でどのように伝えていくかを考えていきたい。</p>	B
⑥地域の自然や地域とのかかわり	B	<p>昨年度同様、直接的な地域の方々との交流の場は持つことができなかったが、散歩の際や通りすがりに声を掛けていただき、地域の方々に温かく見守っていただけていることを実感し、ありがたく思う。</p> <p>今年度も西部生涯学習センターへ作品を展示させてもらい、こうし</p>	B

		<p>たところでも間接的につながりを持っているのでは思う。</p> <p>幼児は今年度も、なかはら幼稚園の園バスを借り、園外保育に出かけたり、畑でじゃがいもや大根の収穫をしたりと、日頃とまた違う体験が貴重な機会となっている。</p>	
⑦研修と研究	A	<p>昨年度に比べると外部での研修会も多く、参加する機会を多く持つことができた。また静岡市主催の研修も多数案内をいただき、参加することができた。多くの学びを職員間で共有できるようにしていきたい。</p> <p>胃腸炎等の感染症流行期を前に看護師を講師に迎え、吐物処理についての勉強会を行った。参加できなかった職員も後日ビデオ視聴し、対応の徹底を図る。</p> <p>月1回の園内研修会では、互いの保育を見合い、気づいたことを話し合ってきた。言葉かけや環境の設定、進め方…、自身では気づかないこと多く、様々な視点で保育を見つめ直す機会となっている。</p> <p>日頃、なかなか他クラスの保育をじっくりと見る機会が無いので、見る側、見せる側、互いにとって良い機会となっているので、今後も継続していきたい。</p>	A
⑧アンケート	B	<p>運動会、生活発表会については、前年度同様に実施。保護者からは、「一年の成長を感じた」「友だちと一緒に懸命に取り組む姿に感動した」等、温かな感想が寄せられた。様々な感染症対策を取りながらの行事運営。幸い、コロナ感染が少し落ち着いている時期ではあったものの、この状況下でも無事に実施できたことへの感謝の言葉もいただいた。今後、どんな状況になっていくかはわからないが、子どもたちの育ちにおいて、頑張りを保護者に見てもらえることは大きな喜びにつながるので、でき得る工夫をしながら実施していきたい。</p> <p>未就園児対象の催しものについては、コロナ感染防止のため、今年度も当初の計画を変更し、園庭開放および中止とした。こういう環境だからこそ子育て支援として求められる役割の大きさを実感するものの、日々の保育の安全運営を考えると苦渋の選択となった。</p>	B

5 本年度のめざす子どもの姿および重点課題の総合的な評価結果

コロナ禍となり、様々な制限を伴って過ごす日々ではあるが、子どもたちが笑顔でのびのびと生活することができ、めざす子どもの姿としては概ね達成されていると思う。様々なことに興味・関心を持ち、「おもしろそう」「やってみよう」と積極的にかかわっていくことができた。一方、まわりを気にする子もあり、自信が持てるように励まし、共に取り組んでいきたい。

散歩に出かけ、季節の自然を感じたり、遊びにつなげたりしている。幼児組になると歩く経験が少なくなってしまう傾向があるため、計画的に取り入れていきたい。

課題	具体的な取り組み方法
指導計画の編成	子どもたちにとって何が大切なのか、そのために必要なことは何か等、考えながら編成することが大切。そのためにも子どもの姿、園として子どもたちどのように向き合うか、おかれている環境、保護者等々、様々な視点から振り返り、課題に対処していきたい。 計画をもとに余裕をもって取り組んでいけるようにしたい。
縦割り活動の充実	幼児組では取り入れていきたいと思っはいたものの、密にならないようなど配慮すべきこともあり、なかなか計画的に進めることができなかった。次年度は、年間で大まかな計画を立てて取り組んでいきたい。幼児に限らず、乳児とのかかわりも日常的に持っていったらと思う。
仕事の効率化に向けて	産休や休職の職員もあり、昨年度に比べ、厳しい人員配置の中、互いに助け合いながら仕事を進めてきた。教材準備や行事準備等、時間を要することが多い。行事準備は学年を越えて手伝ってきた。様々な仕事の中、何から行うべきかを考え、見通しを立て効率よく進められるよう工夫も必要だと考える。
コロナ禍における保育	感染拡大状況に応じ、急きょ計画変更を要することもあった。状況も刻一刻と変化をしていくので、状況を見極めたうえで判断し、代替案を考えたり、保護者へ理解を求めたりすることが大切。まだしばらくはこうした状況の中での保育となるが、子どもたちが安心して生活できるよう配慮していきたい。

評議委員からのコメント	<p>○子どもを預ける身としては玄関での受け渡しではわからない部分もあったが、登降園の時間にいろいろと伝えようとしてくれていることが嬉しかった。運動会・発表会等では、一人ひとり堂々とした姿に、日頃のしっかりとした教育が伺えた。</p> <p>○コロナ禍により、配慮すべきことが多く、労力が多かったと思う。その中でも工夫をしながら保護者に安心を与えていたと思う。今後、zoom等、オンラインの活用も視野に入れるのもよいと思う。</p> <p>○日々変化していく状況に応じた様々な工夫を展開されていることを評価したい。職員同士の信頼関係が直接、子どもたちにも伝わり、落ち着いて生活できている。安心安全を第一に丁寧な配慮をされている。引き続き、個性を認め励ましてほしい。</p> <p>コロナ感染が落ち着いたら地域の方々との交流の場を設けてほしいと願う。園庭に響く元気な声を微笑ましく感じている。</p>
-------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------